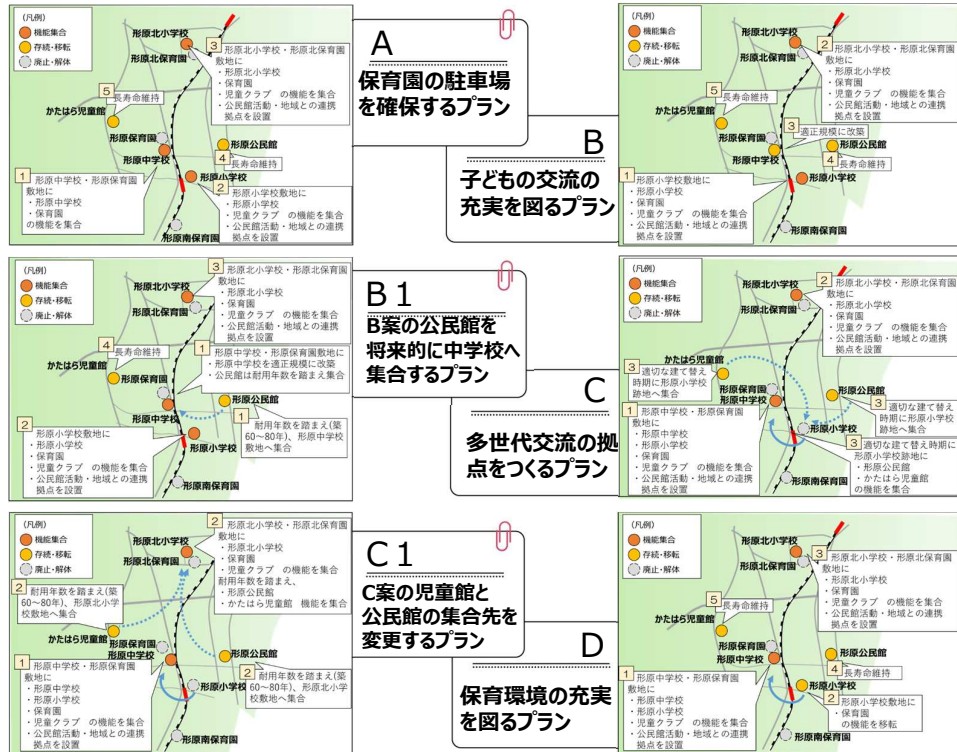


# 再配置プラン案



## ご意見大募集!

日々の生活で感じている地域のこと、地区内の公共施設に関するささいなことでも構いません。ぜひ意見をお寄せください。

**提出方法** 直接、郵便、ファクス、メールで公共施設マネジメント課（下記連絡先）へ。

**記載項目** 住所、氏名、年齢、電話番号、ご意見・ご感想

### ご意見・ご感想の例

- ワークショップで検討されている内容について
- 形原地区のまちづくりや公共施設に思うこと（公共施設のここが使いにくい、使い方の提案（ほか））

スマホからも!



## 次回ワークショップ

日時 2月26日(日)

テーマ 絞り込み・付帯事項

◎ 傍聴希望者も募集中!

◎ ワークショップの内容は3月24日(金)発行のかわらばんで



## 問い合わせ先

蒲都市総務部公共施設マネジメント課  
〒443-8601 蒲都市旭町17番1号  
mail k-mane@city.gamagori.lg.jp  
TEL 0533-66-1214 / FAX 0533-66-1183



ワークショップについて詳しくはこちらから



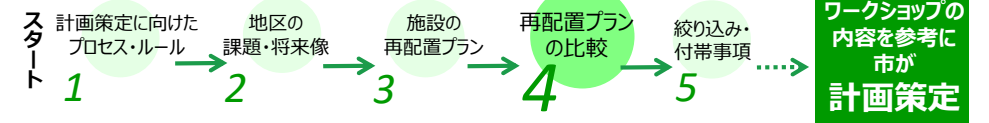
## 形原地区 まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ



蒲郡市では、地区の皆さまが主な利用者となる公共施設（小学校・中学校・保育園・児童館・公民館）の将来の配置や使い方を示す「地区個別計画」を策定するため、中学校区ごとに「まちづくりと公共施設の将来を考えるワークショップ」を開催しています。今号では、12月25日(日)に開催した4回目の形原地区ワークショップでの検討内容をお知らせします。

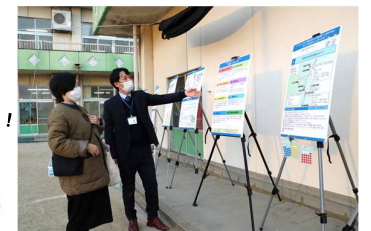
## ワークショップの流れと進捗状況

これまで、地区の課題などをあぶりだし、理想に近づけるための配置案の検討を行ってきました。

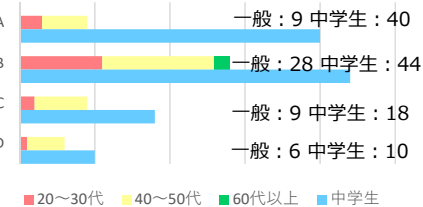


## オープンハウスを開催しました

保育園などで地区内に住む皆さんに向けて、パネル展示を通じたワークショップの進捗状況のお知らせや再配置プランを解説し、また、どの案が最も理想に近いアンケートを行いました。ご協力ありがとうございました！  
他にも、形原中学校のご協力で中学生の皆さんにも地区の理想像などを考えてもらう授業を実施しました。



### 再配置プランのアンケート結果



### 選択理由（一部）

- A ・中学の家庭科で園児と関わりを持てるといい。  
・保育園の駐車場が広くなると、お迎えの保護者が助かる。
- B ・保育園と小学校が一緒だったら、園児が小学校に進学するときに不安や負担を減らすことができる。  
・小学校、保育園、児童クラブを一緒にしたらお迎えの保護者が楽になる。

- C ・中、小、保一緒だとよい。  
・施設運営の維持費用を節約できるのではないかと。
- D ・形原小学校跡地に保育園を設置すると、送迎がしやすく広い保育園になるからいいと思う。



第4回ワークショップの内容は



# 再配置プラン案の評価検証

4回目のワークショップでは、前回の検討を踏まえて生まれた2つの派生案の検討をすると共に、再配置プランを比較するための評価項目や評価方法の修正点や配慮すべき点などへのご意見をいただきました。

視点	評価項目（評価の仕方）	A	B	B1	C	C1	D	
①多様な人々との交流	ア 多様な方との交流が行いやすい施設配置となっているか。（施設の位置）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	イ 若者・外国人などが利用しやすい施設配置となっているか。（公民館・児童館と他の施設の位置）	○	○	◎	◎	◎	○	
②子育てしやすい環境づくり	ウ 低年齢児保育などの保育サービスを向上させる規模・配置となっているか。（保育園の規模の見込）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	エ 子ども達の送迎がしやすい施設配置となっているか。（保育園と児童クラブの位置）	○	◎	◎	◎	◎	○	
	オ 保育園は自動車で利用しやすいよう整備されているか。（駐車場の確保の可能性）	◎	○	○	◎	◎	◎	
	カ 校庭・園庭の広さは確保されているか。（校庭・園庭の確保の可能性）	○	△	△	△	△	○	
③子ども達の居場所づくり	キ 異年齢の子ども達が交流しやすい施設配置となっているか。（学校と保育園の位置）	◎	◎	◎	◎	◎	○	
	ク 子ども達の居場所を選択肢があるか。（公民館・児童館等が配置される位置の数）	◎	◎	◎	△	△	◎	
	ケ 教育環境への影響はないか。（学校の位置）	○	○	○	△	△	△	
④地域の活性化	コ 地域への愛着を育み、地域の伝統継承や担い手の育成に寄与するか。（公民館等と学校の位置）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	サ 地域（形原小と形原北小学区）バランスの考慮は出来ているか。（施設の位置）	○	○	○	△	△	△	
⑤高齢者の活躍	シ 高齢者が子ども達の活動を支えられる施設配置となっているか。（公民館等と学校・児童館の位置）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	ス 活動場所がより多く確保されているか。（公民館等の数）	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
⑥安全・安心	セ 災害時に被災しにくい施設配置となっているか。（公民館の位置）	○	○	◎	◎	◎	○	
	ソ 災害時に避難しやすい施設配置となっているか。（学校が配置される位置の数）	○	○	○	△	△	△	
	タ 交通安全に配慮された施設配置となっているか。（学校と保育園の位置）	△	△	△	△	△	○	
⑦利便性の向上	チ 通学しやすい施設配置となっているか。（小学校の周辺年少人口及び通学距離）	○	○	○	△	△	△	
	ツ 駐車スペース（保育園を除く）は確保されているか。（駐車場の確保の可能性）	○	△	△	△	△	△	
	テ パリアフリーに配慮された施設配置となっているか。（施設内の駐車場の位置）	○	△	△	○	○	○	
⑧効率的な施設配置	ライフサイクルコスト試算における50年間の縮減額（単位：百万円）	2,737	2,737	2,869	5,141	5,773	4,927	
【備考】		◎の個数	8	8	10	10	10	7
①～⑦ ◎：現状より向上 ○：現状維持もしくは一長一短がある △：現状より低下		○の個数	10	7	5	1	1	7
⑧ ライフサイクルコスト：建設だけでなく修繕・運営など維持管理にかかる費用を含んだ施設の生涯費用		△の個数	1	4	4	8	8	5
※この評価により順位を決めるものではありません。								

## その他

### <公民館>

- ・建設して15年であり、早期の建て替えはもったいないので、今のままでよい。高潮警戒は、避難の時間も十分にあると思う。
- ・地域の情報発信の場であるため、安全な場所に移転した方がよい。
- ・C1案は公民館が北寄りに配置されている。地域内のバランスを考えて配置した方がよい。
- ・移転する場合、跡地利用をしっかりと考えたい。
- ・移転の場合は、広い駐車場などに有効活用してほしい。
- ・文化広場も公民館活動と一体的に考えていきたい。

### <児童館>

- ・子どもや保護者にとって利用しやすい場所にあるため、今の場所でもよい。
- ・低年齢児の場合、保護者が送迎して使用するので、立地による利便性の問題は生じないだろう。

### <小・中学校の複合>

- ・教育的なメリットが多そうだ。
- ・学校施設を共有できる点でもメリットが大きい。
- ・プールをなくして敷地を確保してはどうか。
- ・今後部活動が廃止され外部サークルなどにゆだねると、さらに駐車場ニーズが高まる。
- ・適正規模にある小学校と中学校をあえて複合化する必要はあるのか。

### <保育園・小学校の複合>

- ・小学校入学時の心理的なハードルを下げる効果もある。
- ・教育的な効果は、小中学校複合よりも低いと思う。

### <支所跡地>

- ・駅前の一等地なので、駐車場の利用にとどめるのはもったいない。
- ・立地がよいため、民間に売却し公共施設の整備費用に回すのはどうか。
- ・地元での会議では、ロープ工業をテーマにした博物館を作るアイデアも出ている。

- ・文化広場 文化広場など全市利用型施設も配置に盛り込めば、さらに柔軟な配置検討ができるのではないかと。

### <全般>

- ・施設を複合化することで、施設の利用時間が長くなり人の出入りが増えたりしたときに、安全性の確保が図られるのだろうか。
- ・学校や保育園の先生など、教育現場の方の声も十分に聞いて検討する必要があるだろう。
- ・人口増加が期待されるエリアのことも考慮して施設配置を検討してほしい。

## ①多様な人々との交流

<全般> 多様な人々との交流がすべての人に望まれているか分からないが、基本的に交流を深める方向がよいだろう。  
<イ> 公民館が隣接しているだけで利用しやすいとは判断できない。ソフト面で仕掛けが必要だろう。  
【提案】 公民館は避難所など公民館としての機能について評価してはどうか？

## ②子育てしやすい環境づくり

<カ>  
・設計後のイメージがない状態では、適切な判断が難しい。  
・校舎が高層化することで、子どもたちに窮屈感を与えないだろうか。

## ③子ども達の居場所づくり

<キ>  
・地域活動において中学生が小さい子を見ることがある。このような異年齢の交流に期待したい。  
・異年齢の交流はよい面と悪い面がある。  
・保育園と中学校は年齢差がありすぎるのは心配。  
・敷地によっては、時間帯で遊びの時間を分けるなど運用面の工夫が必要。

<ク> 現状で子どもは公民館を利用していない。公民館と児童館の複合で施設数は減るが、利用が促進されるならC・C1案は△でなく○ではないか。

<ケ> 形原小と形原中が複合するC・C1・D案は、同一敷地でも独立しているなら形原北小からの合流も影響はないと思う。

## ④地域の活性化

<コ> 中学の部活動廃止後、公民館で部活動の補完ができるとよい。

## ⑥安全・安心

<セ>  
・「被災のしにくさ」は海拔以外の条件も考慮しているのか。  
・公民館は高潮浸水区域にあるが、立地の安全性は建設時に検討できたのではないかと。

<ソ>  
・「避難のしやすさ」を施設配置でどのように評価しているのか。  
・避難先が減ることは、とても心配である。  
・C案は△になっているが、形原小の場所に公民館が移転し、避難場所として機能するならば施設総数としては○でいいのではないかと。

<タ> 学校周辺の交通環境の整備・改善が重要だ。